

薬剤部DIニュース・ICT/ASTニュース合併号

Drug Supply News 2026 No.3 2026年2月20日発行

周術期におけるセフメタゾールの使用再開について

『セフメタゾールNa静注用1g「NP」』について、2026年3月2日(月)より周術期のセフメタゾールの使用を再開します。

同薬剤の供給不足への対応として、スルバシリンに変更していた周術期パスも、セフメタゾールへ戻しますのでご注意ください。

『セフメタゾールNa静注用1g「NP」』の供給が安定してきました。2024年12月より同薬剤の供給不足への対応として、本来は周術期に同薬剤が推奨される手術に対してスルバシリンを使用していましたが、クリニカルパスの内容を含め、セフメタゾールに戻します。

再開日は3月2日(月)としますが、既に予定入力されている例もありますので、数週間の移行期間を設けます。

セフメタゾールNa
静注用1g「NP」

周術期オーダ再開



ご不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。
また、抗菌薬について相談がある場合にはAST(PHS:6961)へご相談ください。

(文責:AST/ICT 大坪、医薬品情報室 北川)